

◆ 編集後期 ◆

広辞苑によれば、研究とは、「よく調べ考えて、真理をきわめること」とある。北海道における基盤整備上の技術的課題に対して、回答を出したり、その解決策を提案することが、当開発土木研究所の使命である。

ある問題に対して、現地調査あるいは室内実験でデータを集積し、それを解析し、問題に対する処方箋を立案する。この研究成果の発表の場的一端が当月報である。

研究成果を公表することは、研究者の義務である。そして、公表するに際しては、既往の文献などから当該研究の位置付けを明確にした上でかつ、読者に理解して頂けるようにまとめなければならない。このため、執筆者は関連する文献を読み漁り、幾多の推敲を重ねている。査読者や編集子はさらに理解し易くするために、注文を付けて、一部書き換えを願うこともある。

このようにして、活字となった物が、この月報です。研究の更なるステップとするため、読者諸賢の忌憚のないご批評やご意見をお寄せ下さい。

(石渡, 根岸)

編集幹事会

幹事長	森 康 夫			
幹 事	石 渡 輝 夫	堺 孝 司	八 木 憲 一	
	川 村 和 幸	武 田 勲	谷 野 賢 二	
	許 士 達 広	根 岸 正 充	山 口 登 美 男	

開発土木研究所月報
No.450 1990年11月
平成2年11月20日 発行

発行所 北海道開発局開発土木研究所

062 札幌市豊平区平岸1条3丁目
TEL 841-1111(代表)
FAX 824-1226

印刷所 株式会社 日 栄 舎

札幌市白石区菊水1条2丁目
TEL 811-6161(代)